

事前評価シート

担当課	農村計画課
担当名	計画調整担当
作成年月日	平成28年7月4日

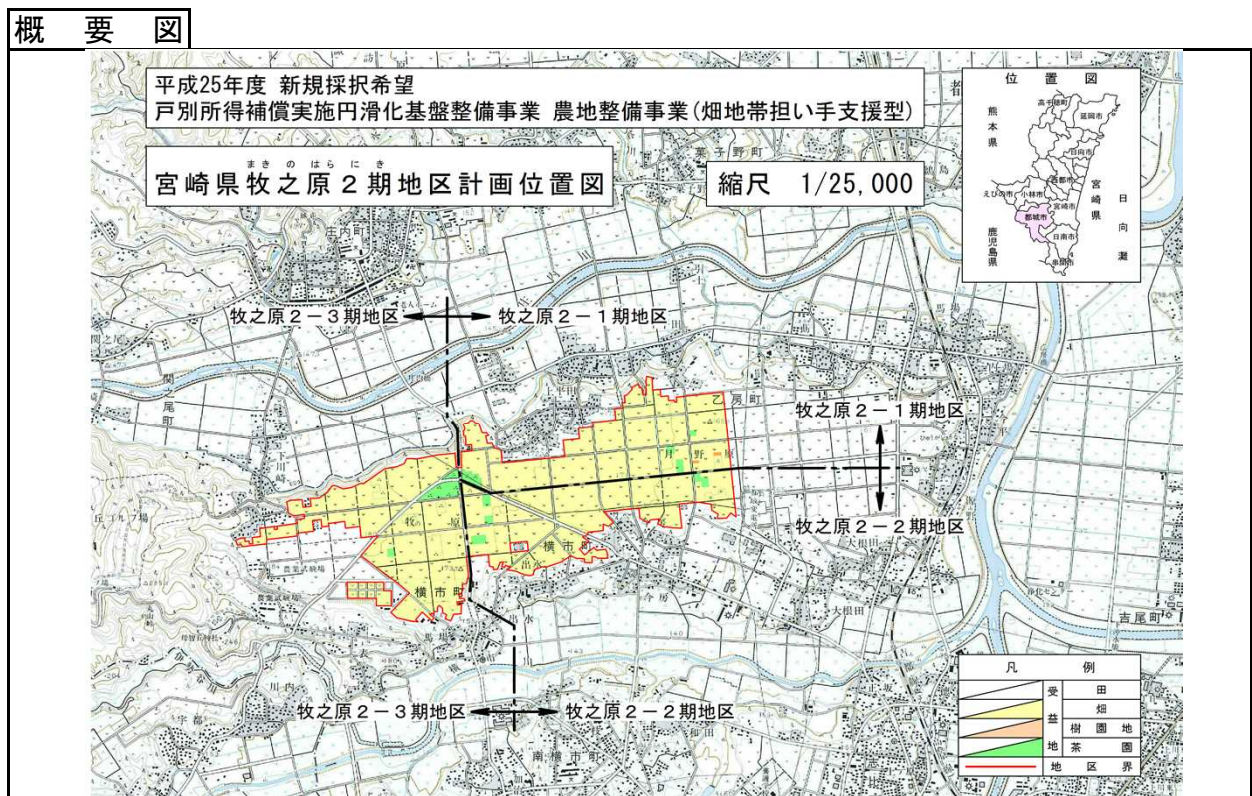
事業名	畑地帯総合整備事業(畑地帯担い手支援型)		
箇所名	牧之原2-3期	市町村名	都城市

実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 交付金 <input type="checkbox"/> 県単				
事業費 (百万円)	全体事業費 547	国費(50%) 267.0	県費(31.7%) 182.3	地元(18.3%) 97.7	一般財源
事業期間	事業着手	目標完成年度			
	平成29年度	平成34年度			

総合長期計画上の位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
細項目名	C 産業づくり
	2 魅力ある農林水産業が展開される社会
	(1) 農業の成長産業化への挑戦

全体計画
受益面積 A=70ha
<ul style="list-style-type: none"> ・農業用水施設整備(畑地かんがい) A=70ha (L=10,550m) ・農道整備 L=6, 180m

事業目的
<p>畑作農業経営の持続的な発展を図ることを目的とし、畑作経営の多様性に留意しつつ、生産性の合理化に必要な基盤整備を行うとともに、営農環境整備を一体的に行うことで担い手農家等の経営安定を図る。</p>



事前評価シート

事業名	畑地帯総合整備事業（担い手支援型）
箇所名	牧之原2期

(1) 事業の重要度に関する評価

評価の視点	評価項目	審査項目	判断基準	配点	評価点
成立性	①上位計画との関連性に関する事項	○各種計画への位置付けに関する事項	別表1) 参照	6	6
		・宮崎県の農業・農村振興長期計画での位置付けの有無		2	2
		・市町村の農業振興地域整備計画等の各種計画での位置付けの有無		2	2
		・事業管理計画での位置付けの有無		2	2
	②他事業との関連性に関する事項	○他事業との関連性に関する事項	別表2) 参照	4	2
	・他事業との関連性の有無		2	0	
	・関係機関（河川、道路、文化財）と協議、調整		2	2	
	小 計			10	8
必要性有効性	③事業による効果に関する事項	○地区の状況に関する事項	別表3) 参照	15	15
		・国営事業との関連状況		5	5
		・農業農村整備事業の関連状況		2	2
		・用水条件		8	8
		○農業生産性に関する事項	別表4) 参照	25	22
		・耕地利用率		6	6
		・耕地利用率（増加ポイント）		4	3
		・農業経営状況		12	12
		・営農施設（ハウス）等整備計画		3	1
		○担い手に関する事項	別表5) 参照	10	5
	・担い手経営面積のシェア率（担い手支援型のみ）		6	4	
	担い手経営面積のシェア増加ポイント（担い手支援型のみ）		2	/	
	・担い手経営面積の増加率（担い手育成型のみ）		8	/	
	・人・農地プラン		2	1	
	④施設の維持管理体制に関する事項	○施設の維持管理体制に関する事項	別表6) 参照	10	8
	・施設の予定管理者		10	8	
	⑤環境への影響に関する事項	○環境との調和への配慮に関する事項	別表7) 参照	10	10
	・田園環境整備マスタープランとの整合性		2	2	
	・環境に係る情報協議会等		2	2	
	・自然環境への配慮・保全		6	6	
	小 計			70	60
実行性	⑥地元の合意形成に関する事項	○地元の合意形成に関する事項	別表8) 参照	20	13
		・受益者の意向		5	0
		・地元推進体制の整備		5	5
		・営農推進体制の整備		5	5
		・住民参加による計画策定		5	3
	小 計			20	13
合 計				100	81

評価項目	評価結果
費用対効果（B/C）	1.21

(3) 総合評価

評価項目による判定結果	判 定 結 果
重要度ランク	I
事業効率	B/C ≥ 1.0
優先的に事業を実施する必要がある。	